

あらゆる争いの 背後にある 争闘

2025年10月25日 第4課



Louis J. Turner

主がこの日の
ように人の訴えを
聞き届けられた
ことは、後にも
先にもなかった。
主はイスラエルの
ために戦われた
のである。

ヨシュア記 10:14 新共同訳



これより先にも、
あとにも、主が
このように人の
言葉を聞きいれ
られた日は一日も
なかった。主が
イスラエルのため
に戦われたから
である。

ヨシュア記 10:14 新共同訳



カナンの征服は、神が命じた絶滅戦争だった。しかし、神が愛であるならば、なぜそのような虐殺を命じたのでしょうか？

これらの出来事の理由を垣間見るには、聖書全体を詳しく調べる必要があります。

私たちは、目に見えるものだけでなく、あらゆる対立（カナンの征服を含む）の背後にある根本的対立、すなわちキリストとサタン、善と悪の間の偉大な対立を観察できるまで、視野を広げなければならない。



紛争の当事者:



主の軍の将軍



天における戦い



「主こそいくさびと」



紛争の戦略:



主があなたたちのために戦われる



次善の策

The image features a rustic wooden frame with a white rectangular center. On either side of the center are orange-painted wooden shutters, each with a black metal ring handle. The entire composition is set against a solid yellow background. The Japanese text '紛争の当事者' is centered within the white area.

紛争の当事者

主の軍の将軍

彼は答えた。「いや。わたしは主の軍の将軍である。今、着いたところだ。」ヨシュアは地にひれ伏して拝し、彼に、「わが主は、この僕に何をお言いつけになるのですか」
(ヨシュア記 5:14)

ヨシュアがエリコの近くで、この町を占領するための神の指示を求めて祈っていると、剣を抜いた戦士が彼の前に立ちはだかった（ヨシュ5:13）。

ヨシュアに質問されたとき、この男は地上の軍隊との関係を否定した。彼は神の軍隊の司令官だった（ヨシュ5:14）。

礼拝を要求することで、ダニエル書ではミカエルとして知られるイエス（ヨシュ5:15; ダニ12:1）の人格そのものが神であることを示したのだ。

祈りはかなえられたのだ。ヨシュアが安堵したのは、神ご自身が作戦の指揮を執られたことだった。イスラエルの目に見える司令官ヨシュアは、真の総司令官の命令だけに従うことになった：神であるイエスに。



「主の軍の将軍」
〔口語訳「主の軍勢の将」〕
が神の民を守るために
働いておられることを知ること、
私たちはどのような慰めを
得ることができるでしょうか。
また、得るべきでしょうか。

天における戦い

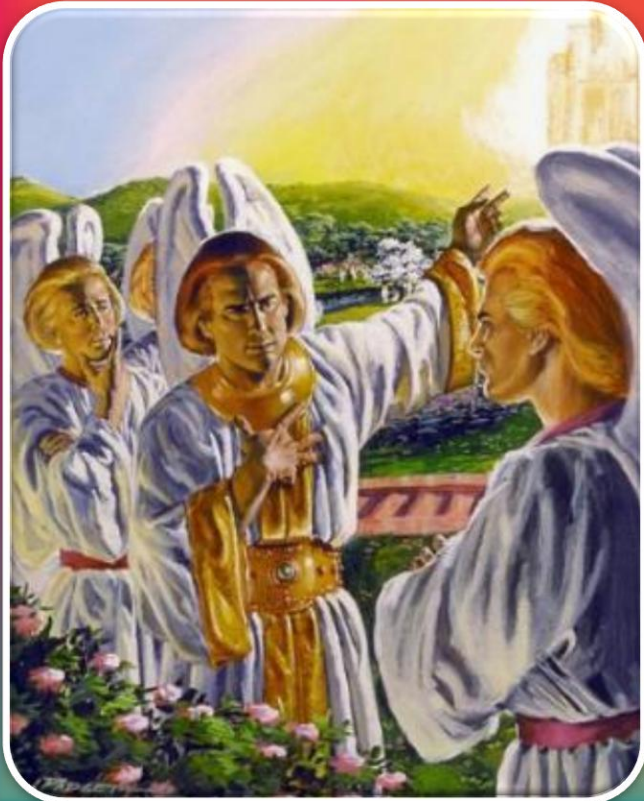
ああ、お前は天から落ちた／明けの明星、曙の子よ。お前は地に投げ落とされた／もろもろの国を倒した者よ。
(イザヤ書 14:12)

彼が戦争を発明したと言えるでしょう。彼は王子として生まれ、最高位のケルビムであり、神の傍らにいて、燃える炭の上を歩き、尊く、完全でした…
(エゼ 28:12-15)。

神によって創造されたすべての知的生命体と同様に自由意志を与えられたルシファーは、反逆し神の王座を奪取することを決意しました (イザ14:12-14)。

反乱は失敗に終わったものの、それ以来宇宙は戦争に巻き込まれ続けている。地球を支配したサタンとその天使たちの目的はただ一つ、人類を救うという神の計画を阻止することだ。

カナンの征服はこの戦争における重要な戦いでした。



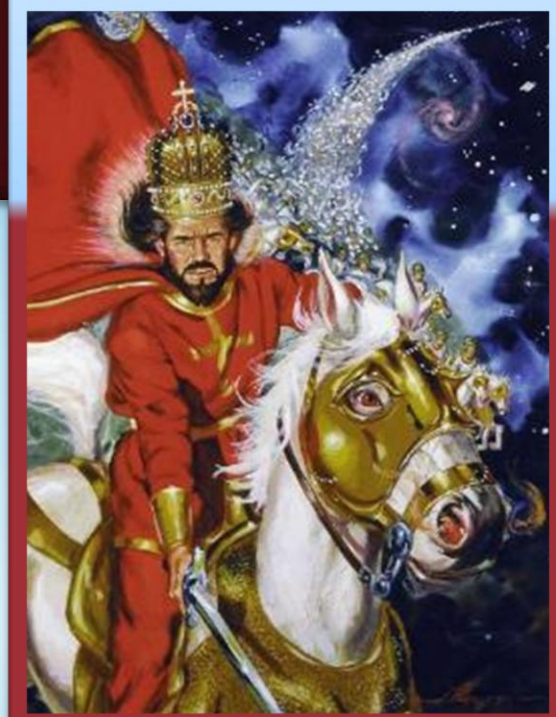
善と悪の宇宙的な争鬭を、
私たちは生活の中で
いかに見ることが出来ますか。

「主こそいくさびと」

主こそいくさびと、その名は主。(出エジプト記 15:3)

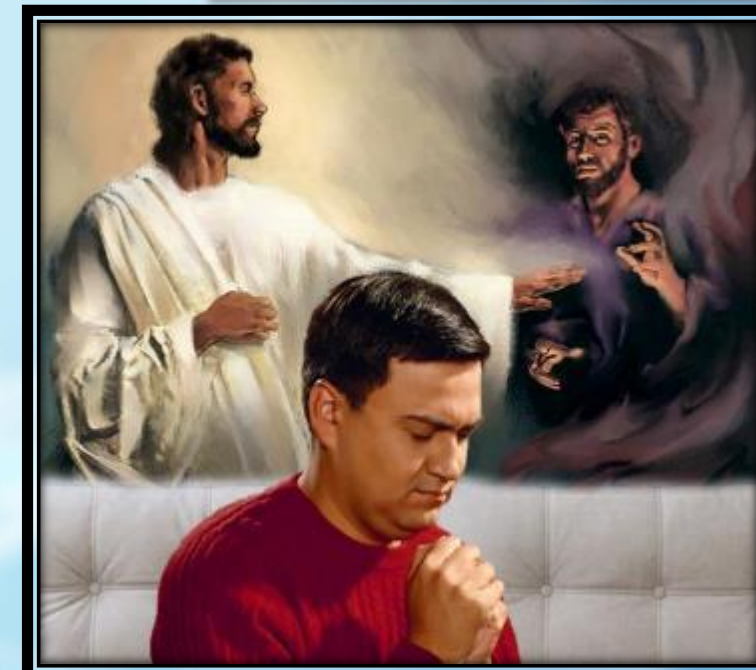
神ご自身は「軍人」、つまり戦いにおいて最も力強い戦士として描かれています。
(出 15:3; 詩 24:8)

しかし、神は人間と戦うのではなく、人間が執着する霊的な力と戦うのです。
したがって、災害はエジプトの神々、すなわち悪魔との戦いとして描かれています
(出12:12、申32:17)。



神は地上から悪を根絶したいと願っておられます。そのため、サタンの側に立った者たちをカナンから追放し、神に味方した者たちにその地を与えられました。

今日も戦争は続いているが、領土をめぐる戦いではない。戦いはそれぞれの家族、それぞれの個人のためにある。中立地帯など存在しない。私たちは神と共にいるか、敵と共にいるかのどちらかだ。



このような大争鬭の現実には、
二つの側のうちの一方しか許しません。
自分が本当にどちらの側にいるのか、
どうしたらわかるのでしょうか。

The image features a rustic wooden frame with two yellow-painted wooden doors on either side. Each door has a black metal ring handle. The frame is set against a solid blue background. In the center of the white rectangular opening, the title text is displayed in a bold, red, sans-serif font. The text has a subtle reflection effect below it.

紛争の戦略

主があなたたちのために戦われる

主があなたたちのために戦われる。あなたたちは静かにしていなさい。」 (出エジプト記14:14)



神の当初の計画は、イスラエルが戦うことなく、超自然的な手段でカナンを征服することでした (出 23:28)。もし民の不信仰がなければ、それは実現していたでしょう。

聖書には、民が敵に対して武器を取ることなく、神が民を救うために何ができるかの例がいくつか記録されています。



エジプト軍を
紅海に沈めた
(出14:24-28)



カナン人に対
して雹を降ら
せた。
(ヨシュ10:11)



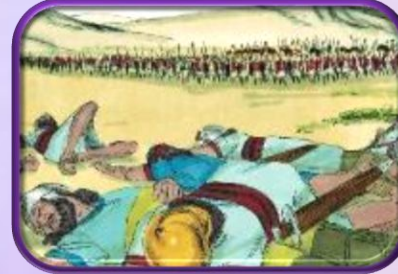
エリヤを軽ん
じる者を滅ぼ
された
(王下1:9-10)



エリシャをあざ
笑う者たちに、
熊を遣わされた。
(王下2:23-24)



彼はシリア軍の
目をくらませる
ことによって
平和を達成した
(王下6:14-23)



アンモン人と
モアブ人を戦わせ
た (歴下20:15-17;22-
24)



彼は一晩で
18万5000人の
アッシリア人
を殺した。
(王下19:35)



彼はヘロデに
致命的な病氣
を送り込んだ。
(使12:21-23)

イスラエルが主に不平をもらさなければ、
主は敵が彼らと戦うことを
許さなかったでしょう。
不平は、今日の私たちの生活に
どんな影響を与えますか。

次善の策

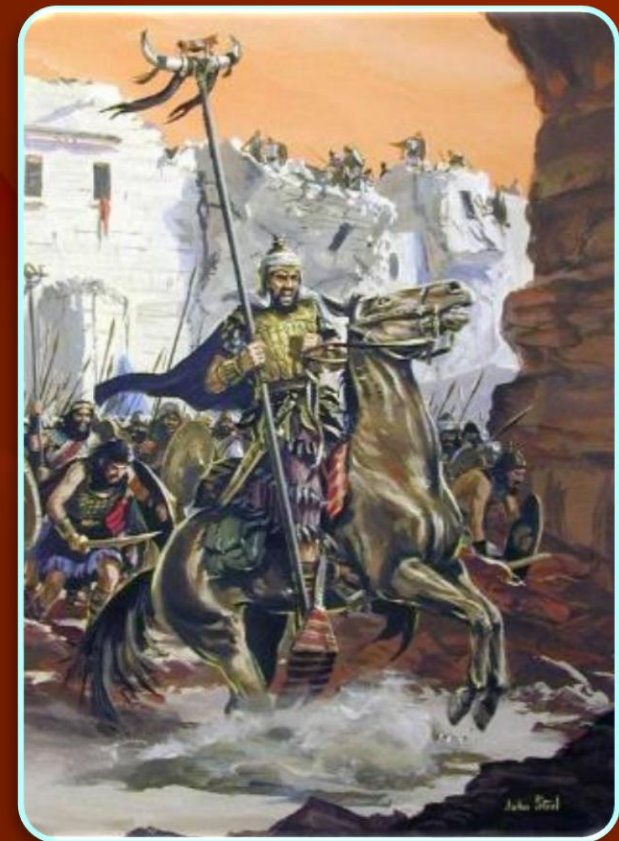
彼らは、男も女も、若者も老人も、また牛、羊、ろばに至るまで町にあるものはことごとく
剣にかけて滅ぼし尽くした。(ヨシュア記 6:21)

洪水前の人々やソドムとゴモラの場合と同様に、カナン人は恩寵の限界を超え、サタンに加担しました（創 6:5、18:20-21、15:16）。



彼らは皆、第二の死、永遠の死に定められていました。ここで命を延ばしても、最終的な運命は変わりませんでした。そして神は、この時（カナンの地の占領）において、イスラエルが虐殺に積極的に参加することをお許しになりました。

なぜ、主が計画されたように、自らそれをなさらなかったのでしょうか。それは彼らの不信仰のためです。イスラエルが初めて戦争を経験したのは、「主は我々の中におられるのか、おられないのか」と宣言した後でした（出17:7-9）。戦いに積極的に参加することによって（彼らにとっては肉体的な戦い、私たちにとっては精神的な戦い）、私たちは神の助けに対する無条件の信頼を育みます。



教会での議論や時折の意見の対立の中で、
私たちはしばしば、誰が自分たちの味方
なのかを知りたいと思います。

ヨシュア記**5:13～15**を踏まえて、
私たちはいかに態度を変えるべきでしょうか。

5:13 ヨシュアがエリコのそばにいたときのことである。彼が目を上げて、見ると、前方に抜き身の剣を手にした一人の男がこちらに向かって立っていた。ヨシュアが歩み寄って、「あなたは味方か、それとも敵か」と問いかけると、

5:14 彼は答えた。「いや。わたしは主の軍の将軍である。今、着いたところだ。」 / ヨシュアは地にひれ伏して拝し、彼に、「わが主は、この僕に何をお言いつけになるのですか」と言うと、

5:15 主の軍の将軍はヨシュアに言った。「あなたの足から履物を脱げ。あなたの立っている場所は聖なる所である。」 / ヨシュアはそのとおりにした。

戦いは日々繰り広げられる。闇の支配者と命の王との間で、あらゆる魂をめぐる大いなる戦いが進行中である。...神の使徒として、あなたがたは自らを神に委ねよ。そうすれば神は、あなたがたの協力のもと、戦いを計画し、導き、戦ってくださる。命の君は御自身の業の先頭に立たれておられる。日々の己との戦いにおいて、あなたがたが原則に忠実であり、支配を争う情熱がキリストの恵みによって制され、私たちを愛してくださった方によって、あなたがたが勝利者以上の者となるために、主はあなたがたと共におられるのだ。

EGW (Conflict and Courage, April 21) (非公式訳)